

超スマート社会を生きるための情報のセキュリティと倫理 Web 確認問題 (50問)

◆ネット社会のモラルとマナー (12問)

- 1 電車やバスの優先席付近で混雑時にスマートフォンの電源を切らなければならない理由として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p9)
- (1) スマートフォンは、電源を切らない限り、電波を出し続けているから。
 - (2) 精密機器の機能を狂わせるおそれがあるから。
 - (3) 心臓のペースメーカーを装着している人の身体に影響をおよぼすおそれがあるから。
 - (4) スマートフォンの電池の消費量が増えるから。
- 2 カメラ撮影時のマナーについて、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p9)
- (1) 友人を撮影した。
 - (2) 街の風景を撮影した。
 - (3) 美術館の展示作品を撮影した。
 - (4) 書店で販売している雑誌の記事を撮影した。
- 3 公共の場所におけるスマートフォンのルールとマナーについて、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p9)
- (1) 混雑している電車の優先席付近では、マナーモードに設定する。
 - (2) 上映中の映画館内では、機内モードに設定する。
 - (3) 病院内で使用が禁止されている場所では、電源を切る。
 - (4) レストランの中で通話する際は、声のトーンをおさえる。
- 4 ソーシャルメディアの特徴について、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p11)
- (1) SNS や動画共有サイトなどを総称してソーシャルメディアと呼んでいる。
 - (2) 利用者どうしの情報を瞬時に共有することができる。
 - (3) 投稿する情報の公開範囲を設定することができる。
 - (4) すべての人からメッセージを受け付けることができる。
- 5 コミュニケーションアプリの特徴として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p13)
- (1) インターネット回線を使って通話している。
 - (2) 相手の回線状況によっては通話できない場合がある。
 - (3) アプリ使用料が無料である。
 - (4) データ通信料が無料である。

- 6 コミュニケーションアプリの注意点について、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p13)
- (1) 限られたメンバー内のグループトークであっても、他人の個人情報は投稿しない。
 - (2) 友だちから金銭にかかわる要求があったら、相手に再確認のメッセージを送信する。
 - (3) 自分のメッセージに「既読」マークが付いていても、すぐに返信するよう求めない。
 - (4) グループのメンバーであっても、その人が知らないあいだに退会操作を行わない。
- 7 ネット上のコミュニケーションの特徴として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p14)
- (1) いつでもメッセージを送ることができる。
 - (2) 同じメッセージをたくさんの人に送ることができる。
 - (3) 離れた場所にいる人どうしてやり取りができる。
 - (4) メッセージの内容を正確に受け取ることができる。
- 8 ネット上での発言のルールとマナーについて、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p15)
- (1) 個人情報に関する書き込みは控える。
 - (2) 自分がいわれて不快に思う内容は書き込まない。
 - (3) 自分の思いは素直に書き込む。
 - (4) 誤解されやすい表現は、相手の立場に立って修正する。
- 9 情報の選択と活用について、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p17)
- (1) ネット上の情報は、拡散される範囲が広く、その速度も早い。
 - (2) ソーシャルメディアを使っていると、自分の興味関心に合った情報が表示されやすくなる。
 - (3) ネット上の情報は、マスメディアの情報より信頼度が高い。
 - (4) 選択した情報の信頼度を確認する方法としてクロスチェックがある。
- 10 検索エンジンの特徴について、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p19)
- (1) 検索結果の表示順位は、ユーザ側で意図的に変えることはできない。
 - (2) 検索キーワードに応じて、合致した情報が順番に表示される。
 - (3) 検索結果の表示順位は、検索エンジン側で独自に決めている。
 - (4) 検索エンジンにある情報は、ネット上で収集した Web ページの情報である。
- 11 情報の信憑性を判断する基準について、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p19)
- (1) 情報の発信元を確認する。
 - (2) 情報の発信日を確認する。
 - (3) 検索結果の表示順位を確認する。
 - (4) ほかの情報源での発信内容を確認する。

12 ネット依存の予防方法について、最も不適切なものを一つ選びなさい。

(⇒ p21)

- (1) 有害と思われるページを閲覧できないようにする。
- (2) 決められた時間にネットに接続できないようにする。
- (3) ネット使用のルールを自分自身で作成する。
- (4) 有料のゲームやアプリを購入するときは、保護者の承諾を得る。

◆ネット社会での生活 (14問)

- 13 位置情報機能について、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p23)
- (1) 所有する機器の位置情報機能の有効・無効の設定は、必要に応じて確認し、使い分ける。
 - (2) 必要のないときは、位置情報機能は無効にしておくほうがよい。
 - (3) スマートフォンの位置情報機能を無効にしていれば、ダウンロードしたアプリの位置情報機能設定はとくに確認しなくてもよい。
 - (4) SNSを利用するときは、位置情報の公開に関する設定を確認し、利用するほうがよい。
- 14 画像を SNS 上に公開するうえで、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p25)
- (1) 自分が調理した料理の写真を撮影し、公開した。
 - (2) 友人達と写った写真を、許可を得ずに公開した。
 - (3) 芸能人の公式サイトから許可なく写真データをコピーし、公開した。
 - (4) アルバイト先の店内で商品を使って遊んでいるようすを撮影し、公開した。
- 15 動画を公開する際に留意することとして、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p27)
- (1) 動画共有サイトのルールに則った動画であるか確認する。
 - (2) 公開する範囲を確認する。
 - (3) 公開する期間を確認する。
 - (4) 視聴数が増えるように多少危険なことにも挑戦する。
- 16 フリマサイトを利用する際の行動として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p29)
- (1) 取引の際に受け取ったメールを取引が完了するまで保存した。
 - (2) 商品について違法性が無いか事前に他のサイトで確認した。
 - (3) 商品名と写真だけ確認して、詳細を確認せずに購入した。
 - (4) 購入者が期日までに支払わないのでサイトのルールに従い取引をキャンセルした。
- 17 大量の課金やゲーム障害を防ぐための予防方法として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p30)
- (1) 1日のプレー時間や時間帯を決める。
 - (2) 現実社会での充実をはかる。
 - (3) 日常生活よりゲームを優先して行動する。
 - (4) 保護者と相談しながら自分で利用ガイドラインを作成する。
- 18 ゲーム障害の定義に関して、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p31)
- (1) ゲームをする時間は長いですが、やめようと思えば途中でやめることができる。
 - (2) ほかの生活上の関心ごとよりもゲームを優先する。
 - (3) 悪影響が起きているがゲームを続けたり、より多くのゲームをしたりする。
 - (4) 日常生活よりもゲームを優先する。

19 迷惑メッセージへの対応として、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p 32)

- (1) メッセージに記載されている配信停止アドレスへアクセスした。
- (2) 転送を呼びかけるメールだったので、友人に転送した。
- (3) SNSでの不快なコメントを通報し、相手のアカウントをブロックした。
- (4) 内容確認のため、添付ファイルを開いた

20 SNSでの迷惑行為に対する対応として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p 33)

- (1) 迷惑行為について運営会社へ通報した。
- (2) 不快なコメントを削除した。
- (3) 見覚えのないアカウントの投稿に対する、自分のアカウントへのタグ付けを解除した。
- (4) 不快な行為を行うアカウントのプロファイルに記載されているURLへアクセスした。

21 スマートフォンを用いたQRコード決済の利用について、最も不適切なものを一つ選びなさい。

(⇒ p 35)

- (1) 今までの支払額や現在のチャージ額を確認する。
- (2) 支払いをする店舗が、利用している決済方法に対応しているか事前に確認する。
- (3) インターネットへの接続状況やスマートフォンの電池の残量を確認する。
- (4) QRコード決済を利用しているので、現金は一切もち歩かない。

22 オンライン詐欺に遭わないための対策として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p 36)

- (1) 勧誘のメールや電話に対応する。
- (2) 正式なアプリストアからのみアプリをダウンロードする。
- (3) メールに表示されているURLは安易にクリックしない。
- (4) Webサイトの電子証明書の発行先を確認する。

23 架空請求や不当請求への対応について、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p 37)

- (1) 架空請求や不当請求をした業者に確認の電話を入れる。
- (2) そのWebサイトを利用した覚えがあるか、本人が確認する。
- (3) お金を振り込む前に、家族などに相談する。
- (4) あわてないで、冷静になる。

24 クラウドファンディングについて、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p 35, 37)

- (1) インターネットを通じて不特定多数から資金を調達することである。
- (2) 商品開発だけでなく、起業資金や寄付などさまざまな分野で利用されている。
- (3) 調達者が設定した目標額に達しなかったとしても、出資者は必ずリターンが得られる。
- (4) クラウドファンディングを悪用した詐欺もあるので、注意が必要である。

25 ネット上の誹謗中傷について、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p38)

- (1) 自身の不適切な投稿が発端だった場合、お詫びや反省の意を示す。
- (2) 誹謗中傷の発信者の情報の開示請求をし、法的な措置を取る。
- (3) 匿名で書き込まれた投稿も、発信者を特定することができる。
- (4) ほかの投稿内容から誹謗中傷の発信者を推測し、個人情報などを調べて投稿する。

26 SNSでの誹謗中傷(ネットリンチ)を防ぐために、最も不適切なものを一つ選びなさい。

(⇒ p39)

- (1) 反社会的であったり、配慮を欠いたりしたコメント・写真・動画などを投稿しない。
- (2) 投稿する際は、その公開範囲を適切に設定する。
- (3) 芸能人や政治家に対してであれば、多少の誹謗中傷の投稿は問題にならない。
- (4) 誹謗中傷がひどい場合、法的措置をとる。

◆個人情報と知的財産(12問)

27 SNS に写真を掲載したとき、最も危険性が低いものを一つ選びなさい。(⇒ p40)

- (1) 自分と友達と一緒に写った写真
- (2) 友達だけが写った写真
- (3) 家族の写真
- (4) 風景や動物などの写真

28 マイナンバー法において、マイナンバーを使用する場合、最も不適切なものを一つ選びなさい。

(⇒ p41)

- (1) 社会保障
- (2) 災害対策
- (3) 社員番号
- (4) 税

29 スマートフォンを落としたときの対策として、最も不適切なものを一つ選びなさい。(⇒ p43)

- (1) 登録されているデータが見られないように、パスワードなどのセキュリティをかけておく。
- (2) 遠隔操作で、電話番号などの登録されているデータを消去できるようにしておく。
- (3) 落としたとわかった時点ですぐに携帯電話会社などに連絡を取り、使用停止の措置をとる。
- (4) パスワードをかけてあり、誰にも中身を見られないので、誰かが届けてくれるのを待つ。

30 個人情報保護法において、個人情報の対象として最も不適切なものを一つ選びなさい。(⇒ p45)

- (1) メールアドレス
- (2) クラスの住所録
- (3) 卒業アルバム
- (4) 亡くなった人の名前

31 個人情報保護法において個人情報取扱事業者に求めていることの中で、最も不適切なものを一つ選びなさい。(⇒ p45)

- (1) 個人データの収集
- (2) 個人データの安全管理
- (3) 第三者への提供制限
- (4) 保有個人データの開示・訂正

32 個人情報保護法で、もとなるデータを匿名加工情報として扱う際に定められていることに対して、最も適切なものを一つ選びなさい。(⇒ p46, 72)

- (1) 生体情報(顔や指紋など)はそのままでは誰の情報かわからないので、削除する必要はない。
- (2) 単に名前を削除するだけでなく、ほかのデータと連結して個人の識別ができないように処理されている必要がある。
- (3) もとのデータが匿名加工情報とされても、第三者に提供してはならない。
- (4) 匿名加工情報をもとに、問題解決を行うような仕組みを構築してはならない。

33 ビッグデータの活用事例として、最も適切なものを一つ選びなさい。(⇒ p47)

- (1) オフィスの自分の席にしながら、会議室の利用状況がリアルタイムでわかる。
- (2) 自宅のパソコンから入力すれば、銀行の窓口に行かなくても、自動で振替や振込ができる。
- (3) スマートフォンの位置情報をもとに、観光施設への来訪者がどこからきたのかを把握する。
- (4) 自社の取引履歴をもとに、仕入先との取引を自動的に承認する。

34 著作権法に違反していると考えられる行為を一つ選びなさい。(⇒ p48)

- (1) 学園祭の模擬店の飾りにアニメのキャラクタを使った。
- (2) 学園祭のTシャツに有名詩人の作品を印刷した。
- (3) (2)のTシャツを学園祭終了後も着用した。
- (4) 美術の時間にミロのヴィーナスの複製をつくって、学校に設置した。

35 生成AIの使用法についての説明として、最も不適切なものを一つ選びなさい。(⇒ p47, 73)

- (1) プロンプトに個人情報を入力すると、人工知能に学習されてしまい、流出してしまう可能性がある。なので注意が必要である。
- (2) 生成AIが作成する文章には間違いがないので、内容が正確かどうかについて、確認する必要がない。
- (3) 生成AIには文章以外にも画像や音声を作成するものがあるので、挿絵などの作成にも活用できる。
- (4) 自分の考えをうまく文章にできないときや表現方法が思いつかないとき、生成AIに下書きさせることで効率をあげることができる。

36 著作権法に違反する行為を一つ選びなさい。(⇒ p51)

- (1) 購入したCDを自分のためにコピーした。
- (2) 購入したCDを友達のためにコピーした。
- (3) 購入した音楽データを自分のパソコンにコピーした。
- (4) 購入した音楽データを自分のスマートフォンにコピーした。

37 レポートの書き方として、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p 52)

- (1) 他人の意見と自分の意見を区別せずに記述した。
- (2) 自分の考えを裏づけるため、全体の半分以上を事例の引用に費やした。
- (3) レポート枚数が多くなったので、引用文献の出典を省略した。
- (4) 文章や図、表など引用したものの出典をすべて明記した。

38 著作権法において、著作権者の利益が不当に侵害されない限り著作権が制限され、複製できるものとして、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p 53)

- (1) 正当な範囲内で行われる引用
- (2) 入学試験問題としての使用
- (3) 学校の授業での複製
- (4) 市販の問題集の複製

◆情報サービスとセキュリティ (12問)

39 パスワードの管理として、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p54)

- (1) ワンタイムパスワードがあるので、パスワードは単純なものにした。
- (2) パスワードを入力するときには、誰にもものぞかれないように気をつけているので、単純なものにした。
- (3) 文字以外にも、記号や数字を使ってパスワードを作成した。
- (4) 1種類のみパスワードを複数のサービスで使用する。

40 生体認証として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p44, 55)

- (1) 指紋認証
- (2) ICカード認証
- (3) 虹彩認証
- (4) 静脈認証

41 ワンタイムパスワードに関する説明として、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p55)

- (1) ワンタイムパスワードは、ユーザが任意に決めるパスワードである。
- (2) 不正アクセスに弱いので、使わないほうがよい。
- (3) インターネットにつながっていない環境でも使用できる。
- (4) あらかじめ登録した端末などに、一度きりのパスワードが送られる。

42 クラウドサービスの注意点として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p57)

- (1) サービスは、突然終了したり障害が発生したりすることがあるため注意する。
- (2) 不正アクセスの可能性があるため、パスワード管理などのセキュリティ対策に注意する。
- (3) クラウドサービスは誰でも閲覧できてしまうので、重要な情報は一切アップロードしないように注意する。
- (4) 公開範囲の設定を誤ると、不特定多数の人に非公開にしたい内容を閲覧される可能性があるため注意する。

43 安全にアプリを入手・運用する方法として、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p58)

- (1) ウイルスに感染している表示が出たため、表示の指示に従ってウイルス対策ソフトウェアを入手した。
- (2) 公式ストアにあるアプリ利用規約や評価、提供する情報などを確認し、問題ないので入手した。
- (3) アプリのサポートが切れたが、もったいないので使用した。
- (4) アプリから依頼された権限や情報は、アプリを使用する上で必要だと思い、内容を見ずにすべて許可をした。

- 44 スマートフォンを使うときに気を付ける方法として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p58)
- (1) ウイルス対策ソフトウェアを常にアップデートし、最新のパターンファイルにしておく。
 - (2) システムやアプリを常にアップデートし、最新の状態を保つ。
 - (3) アプリをインストールする際は、公式サイトから入手する。
 - (4) Wi-Fi を使用するときは、携帯電話会社のフィルタリングを設定しておく。
- 45 ウイルス対策ソフトウェアの説明として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p61)
- (1) 常に最新の情報に更新しておく必要がある。
 - (2) ウイルス定義ファイルは、コンピュータ内で自動的に生成される。
 - (3) ウイルススキャンを定期的に行う必要がある。
 - (4) 不正な通信がないか、監視している。
- 46 不正アクセス禁止法に違反していないと考えられる行為で、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p63)
- (1) パスワードを不正に入手する行為
 - (2) なりすましてアカウントにログインする行為
 - (3) 本人の許可を得て、その人のアカウントにログインする行為
 - (4) 不正に入手した ID やパスワードを誰かに教える行為
- 47 不正アクセスの対策として、最も不適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p63)
- (1) 他人にユーザ ID やパスワードを教えない。
 - (2) コンピュータプログラムの最新の修正情報を適用する。
 - (3) ウイルス対策ソフトウェアを使用する。
 - (4) 複雑にしているパスワードはそのまま使い続ける。
- 48 フィルタリングに関して、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p65)
- (1) 18歳未満の場合、フィルタリングは任意で導入する。
 - (2) フィルタリングを入れれば、何をしても安心である。
 - (3) 迷惑メールにウイルスが入っていることはない。
 - (4) フィルタリングの制限レベルは段階的に設定ができ、年齢などによってレベルを決めるとよい。
- 49 無線 LAN に関して、最も適切なものを一つ選びなさい。 (⇒ p66)
- (1) 公衆無線 LAN は、どのネットワークも暗号化されている。
 - (2) 知らない SSID が表示されてもアクセスしてはいけない。
 - (3) 自宅の無線 LAN は、セキュリティをかけなくても問題ない。
 - (4) 無線 LAN のセキュリティは、WEP の強度が一番高い。

50 TLS の特徴として、最も適切なものを一つ選びなさい。

(⇒ p67)

- (1) 高速かつ安全な暗号化が可能である。
- (2) 共通鍵暗号方式のみ使用している。
- (3) 通信を傍受されると、傍受されたことに容易に気付ける。
- (4) 鍵は 1 種類のみ使用する。